

企画展「海のくらしアート展」

——モノからみる東南アジアとオセアニア——関連ワークショップ

海のくらしの手工芸

パ
ン
ダ
ナ
ス
で
編
む

ものづくり

9/18(日)
9/19(月・祝)

各日2回開催



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

「パンダナス」を知っていますか？

パンダナスは琉球列島ではアダン、和名ではタコノキと呼ばれる植物です。オセアニアや東南アジアの温暖な地域の海岸沿いや、海岸の斜面や崖に自然に成長し、塩分に強いのが特徴です。

パンダナスの仲間には、インド洋周辺や、タイ、ミャンマー、インド、マダガスカルの海岸でも見られます。その葉には棘とげがありますが、人びとはこれを除去し、葉を茹でて乾燥した後、バッグやマット、漁師がつかう帽子などに加工し、さまざまな用途に利用してきました。

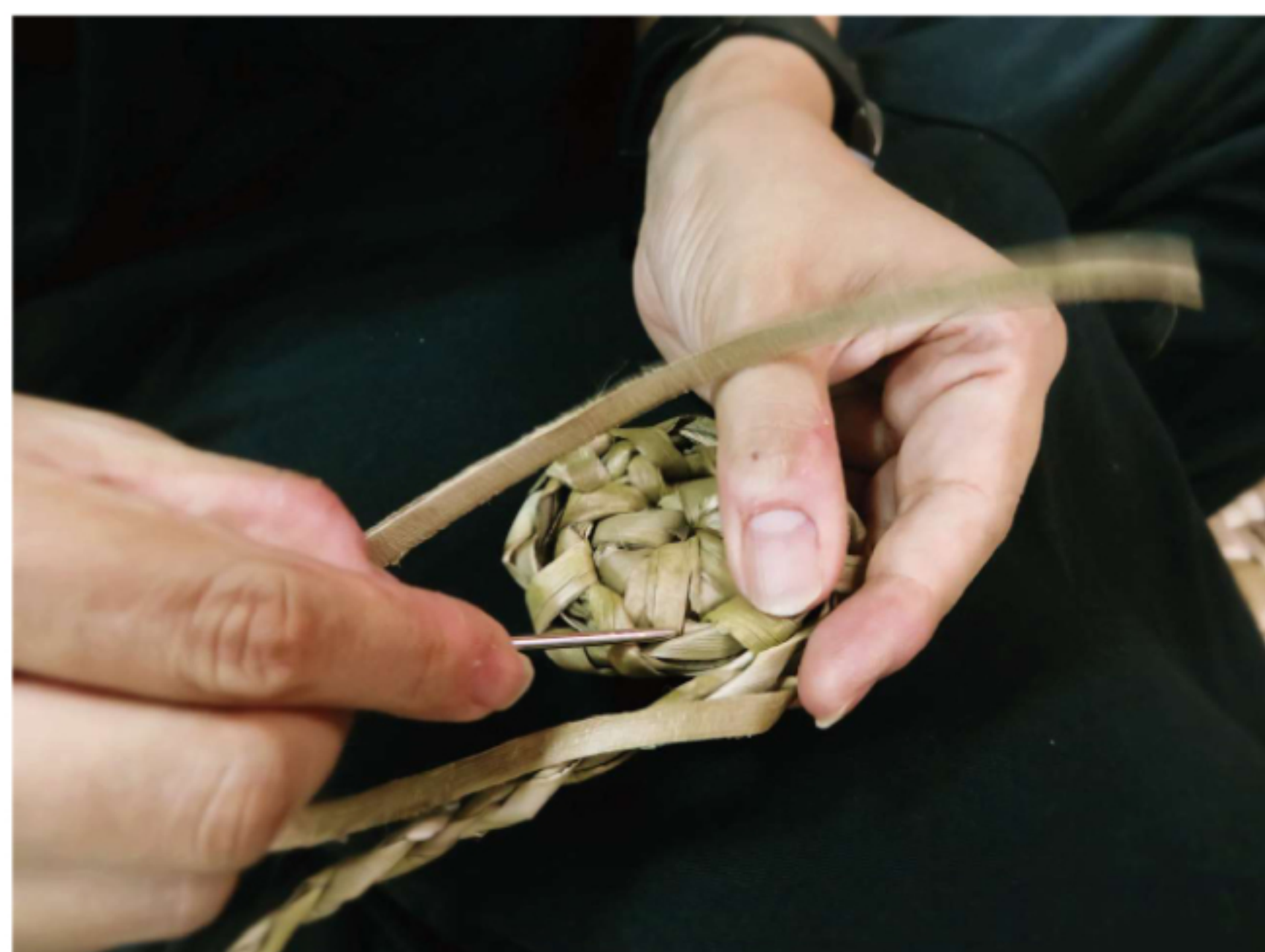


パンダナスの木（撮影 小野林太郎）

オセアニアでは古くからカヌーの帆としても使用され、植物からできた帆をもつカヌーは、重い石貨せきかを積んで海をわたるほど、力強くしなやかです。その実は食用にもなり、航海用の携帯食としても活躍しました。

琉球列島では葉や根をつかい、草履ぞうりや帽子などの身のまわりのものをつくるほかに、新芽を食べる風習もあります。

このワークショップでは企画展「海のくらしのアート展」を見学したのち、パンダナスの葉を編んでコースターまたは土瓶どびん敷きをつくります。みんなくで「海のくらし」を体験してみましよう。



コースター制作途中のようす

企画展「海のくらしアート展——モノからみる東南アジアとオセアニア」関連ワークショップ

海のくらしの手工芸

パンダナスで編むものづくり

開催日……令和4年9月18日(日)、9月19日(月・祝)

時間……午前の部 10時半～13時

午後の部 14時～16時半

会場……みんぱくインテリジェントホール(講堂)、本館企画展示場、オセアニア展示場

講師……小野林太郎(国立民族学博物館准教授)

ピーターJ・マシウス(国立民族学博物館教授)

指導……池原美智子(石垣島やちむん館工房館長)、ほか1名

対象……小学5年生以上

観覧券……要(本館展示観覧券)ただし、高校生以下は不要

参加費……各回500円

持ち物……汚れてもよい服装

定員……各回12名事前申込制(先着順)

特別協力……船の科学館「海の学びミュージアムサポート」

申込み方法は裏面をご覧ください。



写真は実際のサイズとは異なります。
土瓶敷き:約14.5cm/コースター:約11cm
(天然素材を使用するため、
大きさは1～2cm前後することがあります)

船の科学館
海の学び
ミュージアム
サポート

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

海と日本
PROJECT

企画展

海のくらしアート展

モノからみる東南アジアとオセアニア

2022
9/8木-12/13火
10:00-17:00
入館は 16:30 まで

ご予約方法

受付開始日 8月18日(木) 10:00～

イベント予約サイトQRコード

【イベント予約サイト】

当館ホームページのイベント予約サイトより
お申込みください。(代表者含め2名まで)
<https://entry-reservation-event.minpaku.ac.jp/>



【往復はがき】

往復はがきに下記を記入の上、受付開始日以降に到着するようにお送りください。
※受付開始前に到着した分については受付することができません。
①参加希望ワークショップ名②参加人数(代表者含め2名まで)③参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢
④代表者の連絡先(固定電話/携帯電話/メールアドレスいずれか)
⑤参加希望日/午前・午後どちらか
※返信宛名面に必ず代表者の住所・氏名をご記入ください。

【宛先】

〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
国立民族学博物館 企画課
博物館事業係 ワークショップ担当

往信の宛名面	返信面	返信の宛名面	往信面
〒565-8511 吹田市千里万博公園10番1号 国立民族学博物館 企画課 博物館事業係 ワークショップ担当		代表者の住所・氏名	①参加希望ワークショップ名 ②参加人数(2名まで) ③参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢 ④代表者の連絡先(固定電話/携帯電話/メールアドレスなど) ⑤参加希望日/午前・午後どちらか

※消しゴムで消せるボールペンや、鉛筆のご使用はお控えください。

ご利用案内

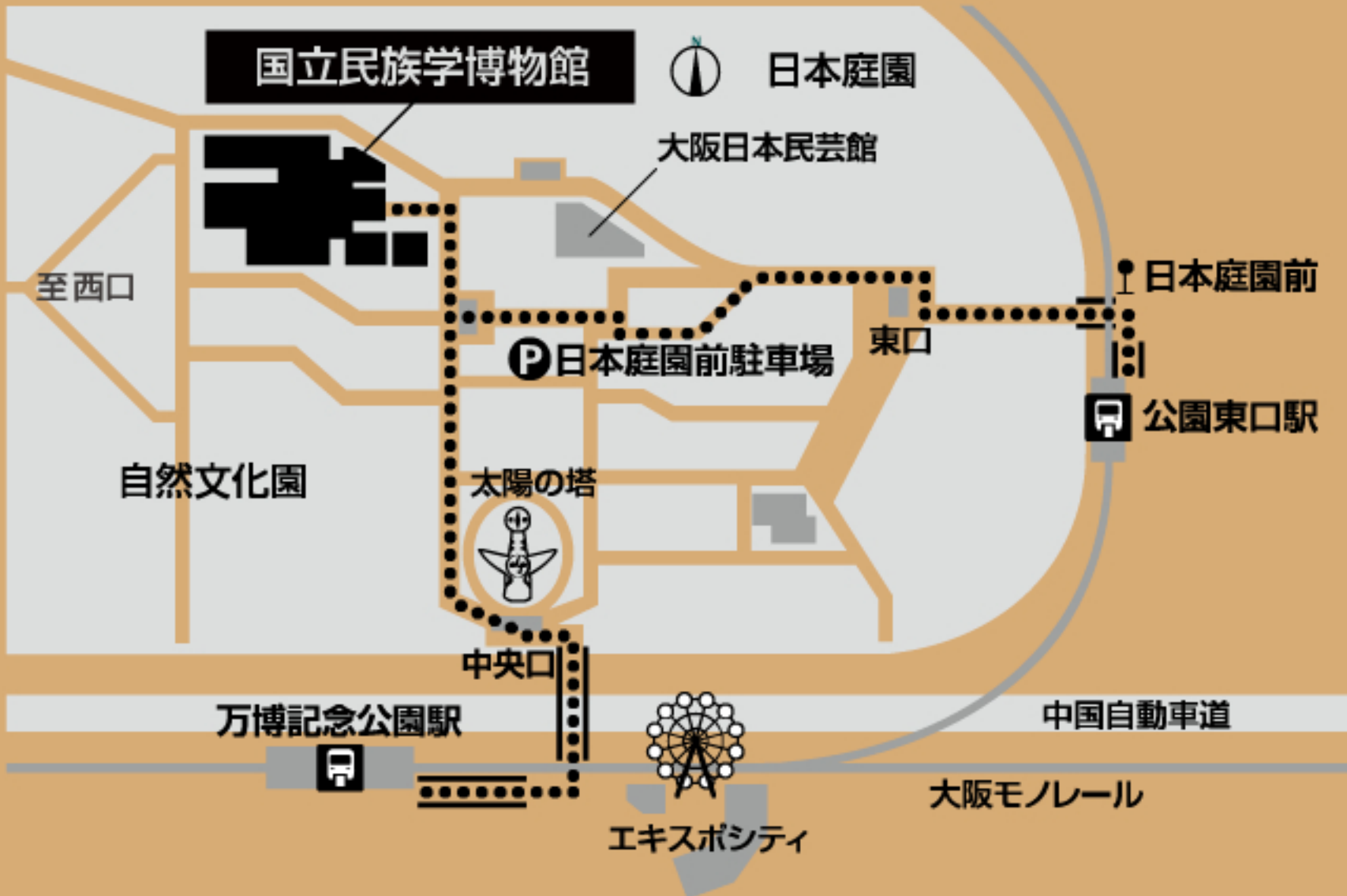
- 開館時間……10:00～17:00(入館は16:30まで)
 - 休館日……水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)
 - 観覧料……一般 580 円 / 大学生 250 円 / 高校生以下 無料
- ※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール……「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約 15 分
- バス……阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約 13 分
- 乗用車……万博記念公園の駐車場(有料)をご利用ください。最寄りの「日本庭園前駐車場」から徒歩約 5 分

ご来館のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、会期・イベント等を変更・中止する場合があります。事前にホームページでご確認ください。



※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
※高校生以下の方、「国立民族学博物館友の会」会員の方は万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くこととお申し出いただき、通行証をお受け取りください。
※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

【お問い合わせ】 〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10 番 1 号 企画課博物館事業係
Tel : 06-6878-8532 (土日祝を除く 10 時～17 時) <https://www.minpaku.ac.jp/>



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology